

2015 | 11 | 26 (木) 13:30 - 17:00

団地再生支援協会 × リノベーション住宅推進協議会 × HEAD 研究会

主催：一般社団法人団地再生支援協会 共催：一般社団法人リノベーション住宅推進協議会、一般社団法人 HEAD 研究会
後援：(予定) 国土交通省、日本建築学会、日本建築家協会、NPO 日本都市計画家協会、マンション再生協議会、ロングライフビル再生協会

第12回 団地再生シンポジウム

— プロジェクト展開の新体制 —

団地から始まる地域創生 — 団地再生の新たなビジョンと実践

団地はかつて地域開発の象徴であった。その地域に多くの流入人口をもたらし、新しい商店や学校や駅ができ、そして新しい町ができていった。少子高齢化や空き家化が極端に進んだ団地が少なくない中、ややもすると団地内の問題への対応のみを念頭に団地再生が語られがちである。しかし、団地には、他の小さく割られ個々に私有された宅地にはできないことができる大きな可能性がある。それはこれからの時代に相応しい形で地域や町を創生することへの貢献、その動きの核となることの可能性である。そんな団地再生の新たなビジョンと実践について語り合い、考えてみたい。

- プログラム
- 13:00~13:30 司会進行：田島則行（千葉工業大学、テレデザイン、団地再生支援協会・運営委員）
- 13:30~13:40 開場・受付
- 13:40~14:40 開会挨拶：松村秀一（東京大学教授、団地再生支援協会・副会長（会長代行））
基調講演1：伊藤明子（内閣府地方創生推進室 次長）
「地方創生から団地再生を考える」
基調講演2：清水義次（HEAD 研究会・アフタヌーン・ソサエティ代表）
「公民連携によるリノベーションまちづくりの時代」
- 14:40~15:10 基調報告：高原功（UR 都市機構）
「地域の核としての団地のポテンシャルを活かす—UR 団地再生の取組み」
- 15:10~15:25 — 休憩 —
- 15:25~16:55 パネルディスカッション：司会・まとめ：松村秀一
各自10分程度のプレゼンテーションの後テーマ討論
内山博文（リノベーション住宅推進協議会・リビタ）
竹内昌義（HEAD 研究会・みかんぐみ）
奥茂謙仁（団地再生支援協会・市浦ハウジング&プランニング）
+ 高原氏
- 16:55~17:00 閉会の挨拶 石井均（団地再生支援協会・専務理事）
- 17:15~19:00 懇親会

■ 登壇者



伊藤 明子氏
内閣府地方創生推進室
次長



松村 秀一氏
東京大学教授
団地再生支援協会
副会長（会長代行）



奥茂 謙仁氏
団地再生支援協会
(株)市浦ハウジング&
プランニング
常務取締役



清水 義次氏
HEAD 研究会
アフタヌーン・ソサエティ
代表



内山 博文氏
リノベーション住宅推進協議会
会長
(株)リビタ常務取締役



高原 功氏
UR 都市機構
東日本賃貸住宅本部
ストック事業推進部長



竹内 昌義氏
HEAD 研究会・みかんぐみ
東北芸術工科大学教授



- 問い合わせ
団地再生支援協会事務局 Tel: 03-5829-4138
- 参加申込
<http://danchisaisei.org/> から申込書入手し、記入の上、
下記事務局宛に送付
Info@danchisaisei.org ファックス：03-6866-8925
- 会場：東京ガス本社・2階・大会議室
東京都港区海岸 1-5-20
JR 山手線 浜松町駅徒歩3分
- 定員：180名
- 参加料：会員：2000円、会員以外：4000円、学生：1000円
- 懇親会参加料：3000円

